メッセージアウトライン

日付	**2014年9月7日**
単元	基本的な教理・2
テーマ	永遠のいのち
タイトル	救い・2　命と滅び
テキスト	ヨハネ3:16
参照箇所	マタイ7:13,10:28,16:16、ヨハネ11:25-26,20:28、使徒2:24、ローマ6:23、ピリピ1:28
暗唱聖句	ヨハネ3:16

導入	私たちが救われるとは、どういうことでしょうか。永遠のいのちが、どんなにスバラシイものであるか、みなさんは知っているでしょうか？
Ⅰ	**私たちは永遠に滅びるものでした** A. 「滅び」とは、「第二の死」のことです B. 「第二の死」とは永遠に神さまから切り離されてしまうことです C. 神さまは、罪人がひとりでも滅びることを望んでおられません
Ⅱ	**神さまは御子イエスさまを与えてくださいました** A. 罪が赦されるためにはいけにえが必要でした B. イエスさまは罪のない神の子です C. 神さまは完全ないけにえとしてイエスさまを与えてくださいました
Ⅲ	**神さまは、私たちに永遠の命を与えてくださいました** A. イエスさまは十字架の上で死なれ、三日目によみがえられました B. イエスさまを信じる人には、「永遠の（よみがえりの）命」が与えられます C. 肉体が死んだ後も、私たちは神さまとともに天国で永遠に生きることができます
結論	**神さまは、御子キリストによって、私たちに永遠の命をあたえてくださいました**
適用	1. 今日のお話をきいて、永遠のいのちがどんなに大切かわかりましたか？あなたは、永遠のいのちをゲットしたいですか？イエスさまは、今あなたが信じるなら、それをくださいます。天国に行くチケットを手に入れましょう。 2. 永遠のいのちを感謝しましょう。私たちを滅びから救うために、神のひとり子イエスさまが犠牲になってくださったのです。おかげで私たちは、神さまとの永遠の交わりに入れられたのです。日本ではまだ1億人以上の人が、イエスさまを信じていません。滅びに至る門は大きく、多くの人がそちらに向かっています（マタイ7:13）。あなたには何ができるでしょうか？だれにイエスさまを伝えることができるでしょうか？救いのために祈りましょう。そして、できることを今すぐ始めましょう！
備考	